

2026年3月20日

2026年度静岡文化芸術大学一般選抜試験(後期日程)における実施手順の誤りについて

静岡文化芸術大学 入学試験・高校大学連携センター

本学が2026年3月12日(木)に実施した、2026年度一般選抜試験(後期日程)、個別学力試験「実技試験(鉛筆描写)」において、試験実施手順に誤りがありました。

当該試験室で受験された皆様ならびに関係の方々にご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。

本学として本件を重く受け止め、再発防止に取り組んでまいります。

本件の概要と対応は、以下のとおりです。

1 対象学部学科

デザイン学部デザイン学科

2 概要

実技試験(鉛筆描写、試験時間180分)において、当該試験室の監督者が正規の開始時刻より10分早く解答開始の指示を行った。別の監督者が直ちに誤りに気づき、即刻に問題用紙を閉じ試験開始前と同様にイーゼル上に問題用紙を戻すよう指示した。その後、正規の開始時刻にあらためて解答開始を指示した。

3 事実判明の経緯

2026年3月17日(火)午前、学外からこの件につき指摘があった。これを受けて、当該試験室の監督者に聴取を行い、上記の内容を確認した。

4 本学の対応

入学試験・高校大学連携センターにおいて当日の状況を確認し、影響の有無について検討した。その結果、解答開始の指示から中止の指示までは数秒であったこと、および実技試験(鉛筆描写)に関する本学の採点基準を確認の上、採点に影響はないと判断し、通常通り採点および合否判定を行った。